

初の企業内保育施設

YKKAP 東北製造所(柔)に開園

仕事と育児の両立支援

YKKAP(本社・東京都千代田区、魚津彰社長)が東北製造所(大崎市三本木)に建設を進めていた「あおいとり保育園」がこのほど完成し、3月31日に開園式が行われた。病児保育体制も整った同社初の企業内保育施設。同社の技術を集めた快適な環境で、社員らの仕事と育児の両立を支援する。

保育園は敷地面積2443平方メートル。施設は木造平屋で、延べ床面積366平方メートル。広さ526平方メートルの屋外遊技場がある。

内装のポイントは、引き戸に軟質ゴムを使い、子どもが指をはさみ負傷するリスクを軽減させた建具の採用。窓や玄関ドア、フロアリング、ウッドデッキも同社商品で、高い断熱性と耐震性を確保した。

生後2カ月から就学前までの子どもが対象で、定員30人、うち病児保育は3人。病児保育はトイレ付きの個室で受け入れる。玄関も別で、ほかの子と接触しない動線を確保。看護師も配置した。

職場からは車で数分の距離。保育所や幼児教室の企画・コンサル

ティンクを手掛けるピジョンハーツ(東京都)

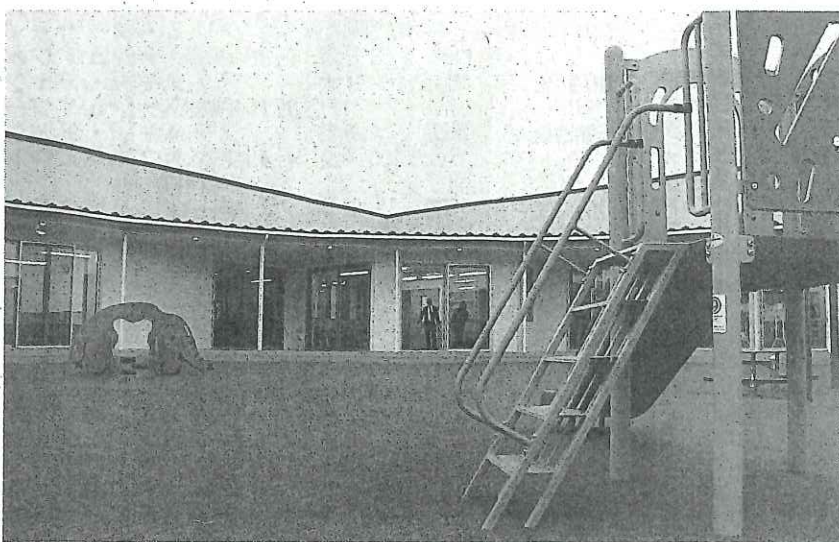
が運営する。「社員幸福経営」を掲げる同社。東北製造所では約1400人の社員が働いている。開

園式で阿部浩司副社長は「社員が安心して子どもを預け、力いっぱい活躍できるシンボリックな施設となることを期待している」とあいさつした。

同保育園には4月1日、5人の子どもが入園した。



開園を記念し関係者でテープカット



広々として一角には畑もある園庭